

### 第 3 回「防災スペシャリスト養成研修」企画検討会 「人材育成構想」に関する委員意見

カテゴリ	キーワード	委員意見	整理の方向
人材像	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然災害</li> <li>マルチハザード</li> </ul>	⇨ 対象とする災害も自然災害に限定せず、広く危機全般を対象としてはどうか。 ⇨ 対象は自然災害を重視しつつマルチハザードにすべき。	⇨ 第 4 回検討会の検討を通じて「防災スペシャリストに求められる能力」を明確化したのち、再考、整理
	<ul style="list-style-type: none"> <li>フェーズ</li> </ul>	⇨ 復旧・復興に関する人材像が必要ではないか。	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>具体的な人材像</li> </ul>	⇨ 「組織の中で率先して防災力を高めることができる人」を入れてはどうか。 ⇨ 巨大災害が来るという前提に立ち、巨大災害に対応できる人を育てる必要があるのではないか。社会的な要求に応じた具体的な人材像を示すべき。	
求められる能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>ジェネラリスト</li> <li>スペシャリスト</li> </ul>	⇨ 「ジェネラリスト」として求めることと「スペシャリスト」として求めることがあるので、その整理が必要	⇨ 意見・指摘を踏まえ整理した資料をもとに、第 4 回検討会において協議
	<ul style="list-style-type: none"> <li>マネジメント能力</li> <li>オペレーション能力</li> </ul>	⇨ 災害対応に求められる「マネジメント能力」と「オペレーション能力」との両方の向上をはかる必要がある	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>共通能力               <ul style="list-style-type: none"> <li>計画立案能力</li> <li>情報発信・広報力</li> <li>活動調整力</li> </ul> </li> <li>個別能力               <ul style="list-style-type: none"> <li>領域と活動との関係</li> </ul> </li> </ul>	⇨ 身に付けるべき能力には、誰もが身に付けるべき「共通能力」と個々の業務の実施に必要な「個別能力」とがある。 ⇨ 『共通能力』は「計画立案能力」「情報発信・広報力」「活動調整力」のどれもが有すべき能力であり、『個別能力』は予防・応急・復旧復興などの領域と各領域で求められる活動との関係から必要な能力を整理すればよいのではないか。	
今後の検討方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係省庁参加</li> </ul>	⇨ 関係省庁を交え、防災スペシャリスト育成を検討する方が良い。総務省、消防庁、国交省、防衛省などを本検討会に参加させてはどうか。	⇨ 必要に応じて呼びかけを行う

カテゴリ	キーワード	委員意見	整理の方向
研修コース	<ul style="list-style-type: none"> <li>経験年数</li> <li>与えられた役割(目的)</li> </ul>	<p>⇒ コース設定は、防災業務の「経験年数」ではなく、「与えられた役割(目的)」で分類した方が良いのではないかな。</p> <p>⇒ 幹部は災害対策本部において総合調整する立場の人、一般Aはオペレーションのリーダー、一般Bは初任者研修として位置づけられるのではないかな。</p>	<p>⇒ 意見・指摘を有明研修コースに反映</p> <p>⇒ 研修コース区分について、第4回検討会において改めて協議</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>トレーナーズトレーニング</li> </ul>	<p>⇒ 市町村の防災担当者の育成にあたる都道府県の職員を育成することも必要ではないかな。トレーナーとなる職員の育成により、人材育成のすそ野が広がる。</p>	<p>⇒ 新コースの確保要否を含め、第4回検討会において改めて協議</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>マネージャー</li> <li>オペレーションリーダー</li> <li>トレーナー</li> </ul>	<p>⇒ 「マネージャー」・「オペレーションリーダー」・「トレーナー」を養成するという方向で考えてはどうか。</p>	<p>⇒ 研修コース区分について、第4回検討会において改めて協議</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>フォローアップ</li> <li>ニーズの把握</li> </ul>	<p>⇒ 「カンファレンス」は、フォローアップの場として大変良い。その実施を通じて受講者から現場のニーズをつかみ、研修の充実につなげることもできる。</p>	<p>⇒ カンファレンスの位置づけ、内容を具体化し、第4回検討会において協議</p>